


連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472 (火~土 9:00~17:00)

e-mail eco.sta@eagle.ocn.ne.jp

発行責任者 清水佳香




 <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/>

6月活動報告

空梅雨かと思いきや、大雨にも見舞われた梅雨が明けました。このところ、「暑いねえ」があいさつ代わりの毎日です。みなさんいかがお過ごしでしょうか。



6月のトピックは、私たちの宝物、手回し発電器の改良が終わったことでしょう。手回し部分を溶接してもらったり、25台もの発電器容器を頑丈できれいなアクリル板で作ってもらったりしたのです。請け負ってくださったのは福岡教育大の先生と学生さんです。これからは、元気な子ども達の実験にも安心して使ってもらえそうです。興味のある方はお気軽にご連絡下さい。貸し出しできます。

日	自主事業	受託事業 (エコステ活動)
5	普通救命講習受講	
6	視察研修	
7		ボラ会<クッキング>
8		エコ環境教室(小学校) エコエコクッキング 
9		エコ環境教室(小学校) ボラ会<ビギボラ会>
10	エコステでは、 第2回MY企画 が始まりました。 ボラさんと1ヶ月に いろんな可能性を ひきだしています。	ボラ会<紙すき>
14		エコ講座 ボラ会<レギュラー会>
15		エコ環境教室(小学校)
16		ボラ会<エコロ講座・かえっこ>
17		エコ環境教室(市民) ボラ会<ビギボラ会>
18		創作アート教室<トルバイント> かえっこ  エコ環境教室(小学校)
20	定例会議	運営会議
21		エコ環境教室(小学校) ボラ会<クッキング>
22	活動支援<with kids>	エコエコクッキング  展示運営会議 ボラ会<ビギボラ会>
23	古賀市広報公聴想話会出席	エコ環境教室(小学校) ボラ会<ビギボラ会>
24		安全衛生にかかる講座参加
28	エコけんニュース71号発行	ほっとちやっと25号発行
29	手回し発電器改良終了	エコ環境教室(行政区市民) ボラ会<紙すき>





ようこそエコロの森へ



～エコロビンゴでカエルポイントゲットの巻～

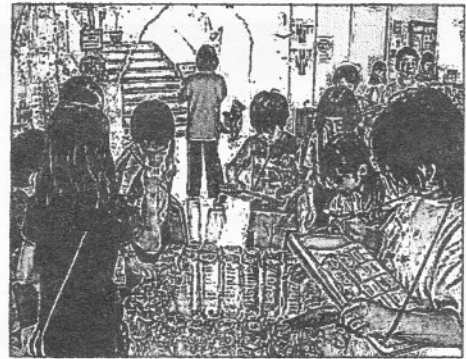
今年度も4月下旬より各構成市町の小学4年生のみなさんが、次々にごエコロの森を社会科見学で訪れました。例年ごみ減量のために分別のポイントを伝えながら実際に分別の実習をしてもらっていました。嬉しいことに年々分別→リサイクルの意識が向上しているようで、子どもたちは頻繁に分別のお手伝いをして技術も身につけているように感じられました。

▲ビンゴ表

エコロの森 ビンゴゲーム			
① ごみ処理場 ごみ分別の仕方 ごみ減量のポイント	クイズ 1 []	② リサイクル 入って来ました	③ エコロの森 カエルポイント
④ 今日の森 エコロの森 の紹介	⑤ エコロの森 の紹介	⑥ エコロの森 の紹介	⑦ エコロの森 の紹介
⑧ クイズ 2 []	⑨ エコロの森 の紹介	⑩ エコロの森 の紹介	⑪ エコロの森 の紹介
⑫ エコロの森 の紹介	⑬ エコロの森 の紹介	⑭ エコロの森 の紹介	⑮ エコロの森 の紹介

そこで今回は、ごみ減量の講話の後にビンゴ形式の館内体験プログラムをもちこんでみました。内容は「館内に展示してあるリサイクル品や節水のコツなど環境エコロクイズに答える」「牛乳パックの家やハンドジェネレーター（手動発電機）を体験する」「工場見学や講話の内容の設問に答える」などで、最後は「1Fのアトリエでカラス板屋（カラスが自分の巣に宝物を拾ってくることから名づけられた）を制作する」という流れでした。

ビンゴゲームの時間がくると、講話中は神妙だった子どもたちの表情が生き生きと明るくなりました。ビンゴ表を大事そうに持ち、嬉々として我先に館内のめあての場所へ小走りします。友人たちと額をくっつけて相談する班、あわてて持ち物をひっくり返す班、答えを見つけて歓声をあげる班、どの班もただ漫然と展示物を見るのではなく、班員や友人と力を合わせ五感を精一杯使って、答えを見つけていました。



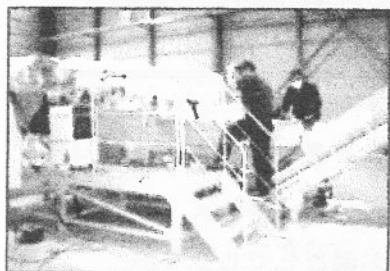
▲ペットボトルいすのペットは何本？

カラス板屋では、制作の楽しさに没頭し時間の足りないことを悔やみながら集合場所へ戻って行きました。最後にカエルポイント（かえっこショップの通貨）という成果物まで手に入れることができ子どもたちは本当に満足そうでした。



夏休み期間中も来館者のためのビンゴゲームを準備しています。エコロの森を楽しく体験してエコロビンゴでカエルポイントをゲットしてください。

◆◆◆◆◆ 研修報告 ◆◆◆◆◆



▲搬入された廃プラ「イマナガ」さん

昨年度に引き続き、早くも 研修に行きました。

最初に訪れたのは「イマナガ」さん、私たちが排出する"その他プラスチック"の今年度の搬入先です。昨年末に見学に行った所から変更になったため、今年は早々に行くことにしました。

研修旅行では毎年、楽しいだけではなくたくさんのことに驚かされるのですが、「イマナガ」さんのびっくりの中から3つだけ、ご紹介します。

一つ目は、プラスチックの選別場に貼ってあった「禁忌品見本」。私たちもわかりやすくするために見本を作ることも多く、うれしくなりましたがそれ以上に、知らなかったたくさんのことに気づかされ、「百聞は一見に如かず」だな～と実感しました。



▲掲示されていた再生不可品の見本

二つ目は、徹底した水処理。もともと汚泥処理が本業だったとのこと。大きな水処理場があって、工場で使われる水は一滴も(!)外へ出さないのだそうです。

最後は、廃油処理場でみかけたウェス布。エコロの森でも古布を手頃な大きさに切って使っており、【大切に使う】【もう一度使う】を思い出しました。



▲蛍光管処理 「ジェイ・リライツ」さん

もう一軒の訪問先は蛍光灯の再生を行っている「ジェイ・リライツ」さん。水銀が使われていると聞くと引いてしまいがちですが、割れていなければ高率で回収できるとの事、分別回収の折には大切に扱おうと思いました。

研修旅行ではいつも、行く先々でがんばっている人に出会えます。
だからわたしたちも、ここエコロの森で ☆ファイト☆

エコステだより

エコ・エコッキング教室

エコ・エコッキング「継続教室」のお知らせ!

近年、さまざまな環境問題やごみ問題がとりだされています。「エコロの森・エコ・エコッキング」では、環境に配慮した食生活をするには、ごみを減らす工夫・エネルギーを無駄にしない・汚れた水を流さないなど、調理を通して、台所からの見直しを提案してきました。



▲環境講座のようす

調理前の環境講座では、初心者に分かり易い「買い物」「調理」「片付け」を中心にお話ししました。

この度、回数を重ねて参加いただいている皆さんに、体験などを通してこれまでと違った講座を楽しんでいただくために、期間を限定した（月一回の三ヶ月）の「継続教室」を企画いたしました。

ぜひ、ご参加いただきますようお知らせ致します。

継続教室の予定

9月28日(水) 【手打ちうどん かき揚げ 白和え コーヒーゼリー】
10月26日(水) 11月24日(木) 【メニューは未定です。】



◆◆◆◆◆ 古賀清掃工場 再生・展示棟 ◆◆◆◆◆

☎ 811-3121 古賀市筵内1970-1 ☎ 電話 092-942-1530 内線 (701)

☎ FAX 092-942-1532 ✉ メール ecosta@ecolo-no-mori.com

エコけん後援事業

「古賀市ほたるの会」自然環境教室 乙案内

田んぼの学校と田んぼの生き物たち

日時 9月18日(日) 10:00~

場所 古賀市中央公民館 大会議室

問合せ先 古賀市ほたるの会事務局
☎ 944-4072 (山本)